

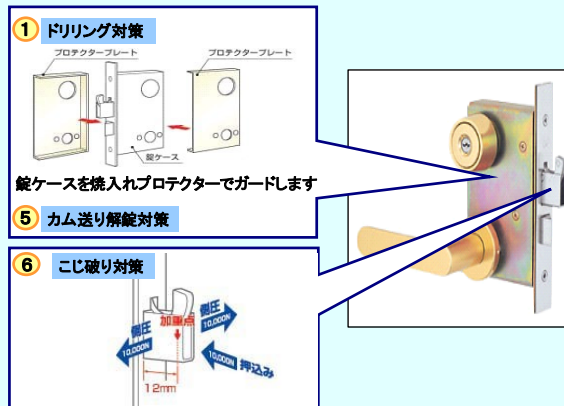
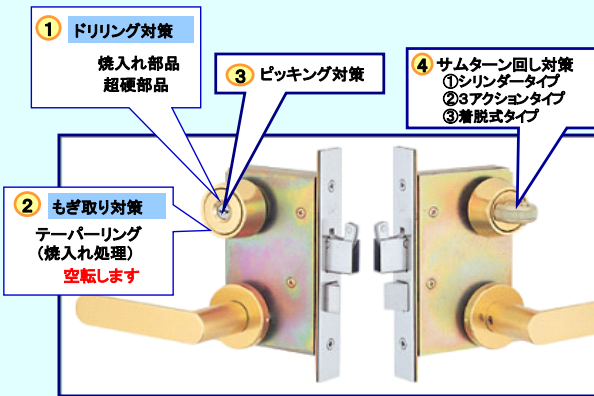


錠、シリンダー、サムターン

錠には様々なタイプがあり、主に住宅玄関用として使用される錠前は、彫込錠と面付錠タイプがあります。彫込錠は、戸先からドアの内部をくりぬいて、入れ込むもので、面付錠は、ドアの表面に取り付けるものです。面付錠は、彫込錠に比べ、施工が比較的容易で、公共住宅や集合住宅の玄関ドアなどで使われています。

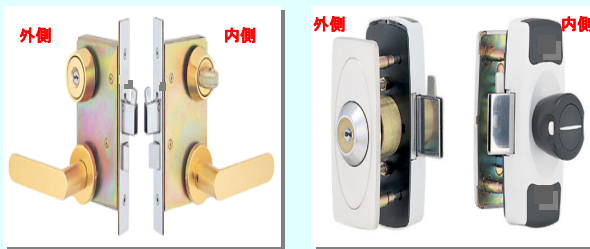
錠、シリンダー、サムターンの防犯対策事例

防犯対策の事例



錠、シリンダー、サムターンのバリエーション

錠の種類



彫込錠

面付本締錠

サムターン、シリンダー(例)

①両面シリンダータイプ



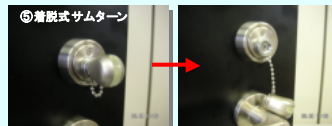
③シリンダー付サムターンタイプ

シリンダーでサムターンの使用の可否を制御する

④防犯性向上サムターン

3アクション以上で操作するもの

⑤着脱式サムターン



【抵抗時間】

侵入者が錠やシリンダー、サムターン、施錠されたドアなどを行為を開始してから建物内部に侵入が可能になるまでの時間を「抵抗時間」と呼び、各商品ごとに定められた試験を行い、抵抗時間が5分間以上であることを確認されたものが「防犯性能の高い建物部品」(CP製品)として目録公表されています。

※ ご注意

CP製品は、客観的に評価された防犯性能を有する製品ですが、侵入を完全に防ぐものではありません。従って、侵入犯罪による物品の損害も同様に損害賠償の対象とはなりません。